

重点20市場の入国規制状況一覧(2020.04.02 23:00更新)

Asia

2019年 各国/地域からの 訪日客数(人)	対応 目安	日本政府の訪日外国人への対応		海外政府の対応(日本への渡航、および帰国した人への対応について)		参考
		日本政府が、外国のパスポートを保有する外国人に対して訪日時にどのような措置を取っているか	対応 目安	海外政府が自国民に対して、日本渡航についてどのような注意勧告をしているか	海外政府が日本から入国(帰国含む)した人に対して、どのような措置を取っているか	
中国 9,594,400	×	<ul style="list-style-type: none"> 4/3から、この地域に過去14日以内に滞在歴のある外国人は入国拒否 3/26、中国からの入国制限措置(検疫の強化、航空機の到着空港の限定等、ビザの制限等の措置)を4月末まで延長 3/9から一次・数次ビザの効力を停止 3/7から中国からの入国者は指定された場所で14日間待機し、国内で公共交通機関を使用しないこと 2/1から中国湖北省、2/13から中国浙江省に過去14日以内に滞在歴のある外国人の入国拒否 2/1から中国湖北省又は浙江省において発行された同国旅券を所持する外国人の入国拒否 	×	<ul style="list-style-type: none"> 3/17に事実上の渡航禁止とした国15か国(米国、イタリア、スペイン、フランス、ドイツ、スイス、英国、オランダ、スウェーデン、ノルウェー、デンマーク、オーストリア、ベルギー、イラン、韓国)を発表、日本は含めず 日本を含む海外への団体旅行を禁止 個人旅行に対しては政府からは特になし 14日間の待機を求められることから渡航を自粛 	<ul style="list-style-type: none"> 3/31から、ビジネス及び親族訪問目的の滞在期間が15日間までのビザを暫定的に停止 3/28から、これまでに発行された有効なビザや居留許可証による外国人の入国を暫定的に停止 APECビジネス・トラベル・カードを有する外国人の入国も暫定的に停止。ただし、外交、公務、礼遇、C(乗務員)のビザを有する者の入国は影響を受けない いずれも、中国渡航が真に必要な者は、日本を含む各国にある中国大使館と総領事館にビザ申請でき、新たに取得したビザでの入国は可能 3/29以降、中国の国内航空会社については各社につき、各国1路線、週1往復まで。外国の航空会社については、1社1路線週1往復までに限定(搭乗率は75%以下に抑えることも義務づけ) 3/22から、北京への国際便直接乗り入れ禁止。上海や瀋陽など12都市の空港に一旦着陸させ、健康状態の検査などを経て問題がない乗客だけが、もとの便に再搭乗できる 3/21から、広東省は全世界からの入国者を隔離対象に 	<p>在中国日本国大使館 https://www.cn.emb-japan.go.jp/tprtop_ja/index.html</p>
韓国 5,584,600	×	<ul style="list-style-type: none"> 4/3から、この地域に過去14日以内に滞在歴のある外国人は入国拒否 3/26、韓国からの入国制限措置(検疫の強化、航空機の到着空港の限定等、ビザの制限等の措置)を4月末まで延長 3/9から一次・数次ビザの効力を停止 3/9からビザ免除措置を停止 3/7から韓国からの入国者は指定された場所で14日間待機し、国内で公共交通機関を使用しないこと 3/7から韓国の慶尚北道の一部地域等における滞在歴のある外国人を入国拒否 2/27から韓国の大邱市における滞在歴のある外国人を入国拒否 	×	<ul style="list-style-type: none"> 3/9付で日本への渡航に関する警報を4段階で下から2番目の「旅行自粛」に引き上げ。「感染の恐れが一層懸念される状況」と警告 	<ul style="list-style-type: none"> 4/1より、海外から入国する人は韓国・外国人ともに2週間自宅または施設で隔離 3/26に日本が韓国からの入国制限措置を4月末まで延長したことを受け、3/9より実施している日本人へのビザ免除やビザの取り消しなどの措置を当面維持すると発表 日本発の入国者には、既存の特別入国者(中国[香港、マカオ含む]からの入国者)と同様に入国後の行動制限。「自己診断アプリ」をインストールし、入国後14日間の自己診断を提出を義務づけ 	<p>在韓日本国大使館 https://www.kr.emb-japan.go.jp/tprtop_ja/index.html</p>
台湾 4,890,600	×	<ul style="list-style-type: none"> 4/3から、この地域に過去14日以内に滞在歴のある外国人は入国拒否 	×	<ul style="list-style-type: none"> 3/17から渡航警戒レベルを第3級(3段階のうち最も高い段階)の「警告」(不要不急の渡航の自粛)に引き上げ 	<ul style="list-style-type: none"> 3/24午前0時~4/7(予定)、台湾での航空便の乗継を全面的に禁止 3/19から中華民国(台湾)国籍を持たない外国人の入国を原則禁止 3/19零時以降に入国する外国人に関しては国籍を問わず、14日間の「居家検疫(在宅検疫)」を一律義務づけ 在宅検疫期間中は自宅または滞在施設からの外出が禁止され、公共交通機関の利用や台湾からの出境も禁止 違反して外出した場合は、法に基づき強制的に施設隔離や、10万台湾元以上100万台湾元以下の罰金など 	<p>日本台湾交流協会 https://www.koryu.or.jp/ 衛生福利部疾病管制署 https://www.cdc.gov.tw/</p>
香港 2,290,800	×	<ul style="list-style-type: none"> 4/3から、この地域に過去14日以内に滞在歴のある外国人は入国拒否 3/28から4月末日まで、中国(香港を含む)等のAPECビジネス・トラベル・カード(ABTC)所持者に対するビザ免除が停止され、同カード使用での日本への入国停止 3/26、香港からの入国制限措置(検疫の強化、航空機の到着空港の限定等、ビザの制限等の措置)を4月末まで延長 3/9からビザ免除措置を停止 3/7から香港からの入国者は指定された場所で14日間待機し、国内で公共交通機関を使用しないこと 	×	<ul style="list-style-type: none"> 3/19から中国・台湾・マカオを除く全世界の国々へ、赤色外遊警告(Red Outbound Travel Alert)を発出。基本的に香港から出ないことを求めた 期間は、3/19午前0時から3カ月間 	<ul style="list-style-type: none"> 3/27から、香港国際空港からのすべての入国者に検疫を実施。入境後検疫センターに直行するか、あるいは自宅検疫センターに指定のクリニックに提出 3/25から14日間、香港非居住者の入境禁止、香港国際空港におけるすべてのトランジットサービスを停止 3/17から中国・台湾・マカオを除く全世界からの香港市民を含めた入境者全員を14日間の強制隔離(検疫センターか自宅)を義務づけ 入境者は「港口衛生科(Port Health Division)」の提出が義務づけられ、QRコードが付いたリストバンドの着用も求められ、自宅にいかどうかを常に監視される 期間は、3/19午前0時から3カ月間 	<p>在香港日本国総領事館 https://www.hk.emb-japan.go.jp/tprtop_ja/index.html</p>
タイ 1,318,900	×	<ul style="list-style-type: none"> 4/3から、この地域に過去14日以内に滞在歴のある外国人は入国拒否 3/28午前0時から、タイからの入国者に対し、指定する場所での14日間待機や、国内での公共交通機関の使用自粛を要請 	×	<ul style="list-style-type: none"> 3/17から感染が広がる国への渡航しないよう警告 2/19から日本とシンガポールへの渡航自粛を要請 海外に滞在するタイ人へは、状況が改善するまでタイに戻らないように要請 	<ul style="list-style-type: none"> 3/26から4/30まで非常事態宣言を発動。外国人の入国は原則禁止 3/22から、すべての国からタイに向かう航空機の搭乗者は、航空会社以下書類を提示する必要がある ①新型コロナウイルスに感染しているおそれがない旨を示す、医療機関が出発の72時間以内に発行する英文の健康証明書 ②海外旅行中の医療費の全額をカバーする10万米ドル相当かそれ以上の健康保険への加入 トランジットも、搭乗前にて、上記①②の必要旅行書類の提示が必須 	<p>在タイ日本国大使館 https://www.th.emb-japan.go.jp/tprtop_ja/index.html タイ国政府観光局 https://www.thailandtravel.or.jp/</p>
フィリピン 613,100	×	<ul style="list-style-type: none"> 4/3から、この地域に過去14日以内に滞在歴のある外国人は入国拒否 3/28午前0時から、フィリピンからの入国者に対し、指定する場所での14日間待機や、国内での公共交通機関の使用自粛を要請 	×	<ul style="list-style-type: none"> 3/18から、セブ州などでも、ルソン地域と同様の措置が発効 3/17午前0時から4/13午前0時まで、ルソン地域全域に自宅隔離措置、出入国、国内移動等の制限を課す強化されたコミュニティー隔離措置を発効 	<ul style="list-style-type: none"> 3/22から、すべての在外公館における新規ビザ発給の停止 日本を含むビザ免除対象国からの入国を停止 発給済みのビザは3/19時点でフィリピン国内に滞在している者と駐在外交官の分を除き無効(ただしフィリピン人の外国人配偶者・子弟、外国人永住者及び船舶・航空機の乗務員は除く) 国の人口の半数以上を占めるルソン島全体に3/17~4/14までの外出禁止令 3/18、フィリピン大統領府はフィリピン国内のホテルが宿泊客のために予約手続きを行うことを禁止すると発表。4/14まで事実上の閉鎖 	<p>在フィリピン日本大使館 https://www.ph.emb-japan.go.jp/tprtop_ja/index.html</p>
マレーシア 501,600	×	<ul style="list-style-type: none"> 4/3から、この地域に過去14日以内に滞在歴のある外国人は入国拒否 3/28午前0時から、マレーシアからの入国者に対し、指定する場所での14日間待機や、国内での公共交通機関の使用自粛を要請 	×	<ul style="list-style-type: none"> 3/18から3/31まですべての海外渡航禁止 	<ul style="list-style-type: none"> 3/18から3/31まで、すべての外国人観光客および訪問客の入国を禁止 	<p>在マレーシア日本国大使館 https://www.my.emb-japan.go.jp/tprtop_ja/index.html JETRO https://www.jetro.go.jp/biznews/2020/03/be2f8d0ac12bf4.html</p>
ベトナム 495,000	×	<ul style="list-style-type: none"> 4/3から、この地域に過去14日以内に滞在歴のある外国人は入国拒否 3/28午前0時から、ベトナムからの入国者に対し、指定する場所での14日間待機や、国内での公共交通機関の使用自粛を要請 	×	<ul style="list-style-type: none"> 3/18から、すべての海外渡航に対して「渡航延期」勧告へと引き上げ 	<ul style="list-style-type: none"> 3/22から、すべての国・地域からの外国人の入国を停止(ただし、専門家、企業管理者、高技能労働者等は例外。その場合も感染していないことを証明する書類を提出する必要あり、かつ入国後14日間は隔離) 3/21から、日本に対するビザ免除措置停止 	<p>在ベトナム日本国大使館 https://www.vn.emb-japan.go.jp/tprtop_ja/index.html</p>
シンガポール 492,300	×	<ul style="list-style-type: none"> 4/3から、この地域に過去14日以内に滞在歴のある外国人は入国拒否 3/28午前0時から、シンガポールからの入国者に対し、指定する場所での14日間待機や、国内での公共交通機関の使用自粛を要請 	×	<ul style="list-style-type: none"> 3/18から、すべての海外渡航に対して「渡航延期」勧告へと引き上げ 	<ul style="list-style-type: none"> 3/23から、外国人の入国を禁止(医療など一部の職種に従事する人を除く)、トランジットも不可 労働ビザ保持者は、保健や運輸等の公共サービスに関連する業種の労働者以外はシンガポールへの帰国を不可 シンガポール人と永住権所持者は入国できるが、14日間は一切の外出禁止で自宅待機 自宅待機該当者は、SMSが届けば、携帯のGPSで居場所を報告。電話があれば写真で居場所を証明。担当者の訪問には直接対応する必要がある。従わなかった場合は、罰金、懲役、永住権・ビザ剥奪・再入国禁止など 	<p>在シンガポール日本国大使館 https://www.sg.emb-japan.go.jp/tprtop_ja/index.html</p>
インドネシア 412,800	×	<ul style="list-style-type: none"> 4/3から、この地域に過去14日以内に滞在歴のある外国人は入国拒否 3/28午前0時から、インドネシアからの入国者に対し、指定する場所での14日間待機や、国内での公共交通機関の使用自粛を要請 	×	<ul style="list-style-type: none"> 3/3から渡航レベルを4段階のレベル2「注意喚起」(黄)に引き上げ 	<ul style="list-style-type: none"> 4/2午前0時から、一部の例外を除き、すべての日本人を含む外国人の入国及びトランジットを禁止 3/20から1カ月間、日本を含むすべての国を対象に、短期滞在のビザ免除と到着ビザ(VoA)、外交・公用ビザ免除を一時停止。これにより、入国前に在外公館を通じた申請手続きが必要となる。ビザ申請には医療当局発行の「健康診断書」の提出を義務づけ ヨーロッパの7か国(イタリア、バチカン、スペイン、フランス、ドイツ、スイス、英国)、イランに過去14日間に滞在していた場合は、トランジットと入国を禁止 ビザ取得の際、インドネシア到着前7日以内に発行された「健康証明書」の提示が求められる 	<p>在インドネシア日本国大使館 https://www.id.emb-japan.go.jp/tprtop_ja/index.html</p>
インド 175,900	×	<ul style="list-style-type: none"> 4/2までに発給された全てのビザの効力と、ビザ免除措置の停止 渡航する必要がある場合は、在インドの日本国大使館又は総領事館でビザを申請することは可能。しかし状況によって入国が認められないこともあり得る 日本への入国後は指定する場所での14日間待機や、公共交通機関の使用自粛を要請 	×	<ul style="list-style-type: none"> 3/25から21日間、全土が封鎖。国際線の発着も停止しているため実質渡航不可 	<ul style="list-style-type: none"> 3/22から4/14の期間、国際民間旅客航空便のインドへの着陸を停止 インド入国前のすべての外国人に対して発給されてきたビザは、3/13から4/15の間効力停止(外交・公用ビザ、国際機関へのビザ、就労ビザ、プロジェクトビザ以外) やむを得ない理由でインドへの渡航が必要な者については、最寄りのインド大使館/総領事館で新規のビザの申請を行う必要がある 2/27以降、日本及び韓国国籍者への到着ビザサービスは停止 	<p>在インド日本国大使館 https://www.in.emb-japan.go.jp/Japanese/Corona_alerts_j.html</p>

重点20市場の入国規制状況一覧(2020.04.02 23:00更新)

Non-Asia

2019年 各国/地域からの 訪日客数(人)	対応 目安	日本政府の訪日外国人への対応	対応 目安	海外政府の対応(日本への渡航、および帰国した人への対応について)		参考	
		日本政府が、外国のパスポートを保有する外国人に対して訪日時にどのような措置を取っているか		海外政府が自国民に対して、日本渡航についてどのような注意勧告をしているか	海外政府が日本から入国(帰国含む)した人に対して、どのような措置を取っているか		
アメリカ	1,723,900人	×	■4/3から、この地域に過去14日以内に滞在歴のある外国人は入国拒否 ■3/26午前0時～4/30(予定)の期間、米国からの入国者に対し、指定する場所での14日間待機や、国内での公共交通機関の使用自粛を要請	×	■3/23 米疾病予防管理センター(CDC)は、日本への渡航情報をレベル3に引き上げ、不要不急の渡航を全て中止することを勧告 ■3/20 国務省は、勧告をレベル4の「海外渡航中止」に引き上げ。米国民に対して全ての海外渡航の中止を勧告し、海外に無期限に留まる用意がない限り、米国への即時帰国を準備するよう要請	■3/21から、米国疾病予防管理センター(CDC)が日本への渡航情報をレベル3に引き上げたことから、日本から米国への入国者は入国後14日間、自宅等での待機等が求められる ■3/16からグアムでは、新型コロナウイルスの感染が確認されている国で1週間以上過ごした渡航者は、7日以内に実施された検査によって新型コロナウイルスに感染していないことを証明する文書を提示しない場合、入国後強制検疫(隔離)措置の対象となる ■14日以内に香港特別行政区を除く中国・イランへの渡航歴がある場合、入国不可 ■3/13から、入国日14日以内にシェンゲン協定国26カ国、英国、またはアイルランドのいずれかの国に滞在歴がある永住者以外の外国人の入国を一時的に停止 ■3/13、連邦政府による非常事態宣言	在日米国大使館・領事館 https://jp.usembassy.gov/ja/new-restrictions-on-us-travel-ja/ 米国・国務省 https://www.state.gov
オーストラリア	621,800人	×	■4/3から、この地域に過去14日以内に滞在歴のある外国人は入国拒否	×	■3/25 23時59分から、世界全域を4段階の海外渡航情報で最も厳しい「渡航禁止」に引き上げ、海外渡航を無期限で禁止	■3/20午後7時から、オーストラリアの国民と居住者、その家族を除くすべての入国者に対し入国禁止 ■トランジットも不可	在オーストラリア日本国大使館 https://www.au.emb-japan.go.jp/itrtop_ja/index.html
英国	424,200人	×	■4/3から、この地域に過去14日以内に滞在歴のある外国人は入国拒否 ■3/21から4/30(予定)までの期間、英国からの入国者に対し、指定する場所での14日間待機や、国内での公共交通機関の使用自粛を要請	×	■3/24、日本を含む海外旅行中のすべての英国人に対し、帰国を呼び掛け。海外在住者は対象外	■国民に対し、3/23日夜から3週間、自宅待機を要請 ■一方、外出禁止令や出入国の停止の措置は、発動されていない ■英国にいつ入国したか、どの国に渡航していたかに関係なく、新規に発症した継続的な咳や高熱が見られる場合は、原則として7日間は自宅やホテルの部屋にとどまるよう求める	在英日大使館 https://www.uk.emb-japan.go.jp/itpr_ja/11_000001_00017.html
カナダ	375,200人	×	■4/3から、この地域に過去14日以内に滞在歴のある外国人は入国拒否	×	■3/13、連邦外務省が不要不急の海外渡航中止を要請 ■3/9、クルーズ船への乗船中止を要請	■例外的に入国するすべての者に対し、症状の有無にかかわらず、宿泊先又は指定の施設での14日間の自主隔離を義務付け ■3/18正午から、カナダ国籍者以外(カナダ永住者、航空クルー、外交官、カナダ国籍者の家族)の入国禁止。新型コロナの症状のある者については、国籍を問わず入国禁止 ■飛行機搭乗前に健康診断を実施	在カナダ日本国大使館 https://www.ca.emb-japan.go.jp/itrtop_ja/index.html
フランス	336,400	×	■3/27午前0時から、この地域に過去14日以内に滞在歴のある外国人は入国拒否	×	■3/17正午から少なくとも15日間の外出制限を強く求め、不要不急のすべて海外渡航も慎むよう要請	■EU共通の決定により3/18から30日間、EU加盟国と英国国籍者、滞在許可所有者以外は入国禁止 ■3/15～4/15、100人以上が乗船するクルーズ船の寄港を禁止	在日フランス大使館 https://www.uk.emb-japan.go.jp/itrtop_ja/index.html
ドイツ	236,500	×	■3/27午前0時から、この地域に過去14日以内に滞在歴のある外国人は入国拒否	×	■3/17、観光目的での外国渡航中止を勧告	■EU共通の決定により3/18から30日間、EU加盟国と英国国籍者、滞在許可所有者以外は入国禁止 ■EUや英国などでの長期滞在権限を有する第三国国籍者が、出身国への通過を目的とする場合のみ入国を認められる	在ドイツ日本国大使館 https://www.de.emb-japan.go.jp/itrtop_ja/index.html
イタリア	162,800	×	■3/27午前0時から、この地域に過去14日以内に滞在歴のある外国人は入国拒否	×	■イタリア政府は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、国内外の不要不急の移動を避けるよう要請	■EU共通の決定により3/18から30日間、EU加盟国と英国国籍者、滞在許可所有者以外は入国禁止 ■3/17より3/25までの期間、外国からイタリアに入国するすべての者(仕事上の理由で72時間以内の滞在となる者は除外)は、何ら症状がなかったとしても、保健所に対し入国したことを通報するとともに、健康観察下におかれ、14日間の自己隔離を義務付け	在イタリア日本国大使館 https://www.it.emb-japan.go.jp/itpr_ja/covid_19_DM0307.html
スペイン	130,200	×	■3/27午前0時から、この地域に過去14日以内に滞在歴のある外国人は入国拒否	×	■保健省が不要不急の渡航自粛を要請	■EU共通の決定により、3/23午前0時から、EU加盟国と英国国籍者、滞在許可所有者以外は入国禁止 ■3/26、3/14の「警戒事態」宣言を当初の予定より15日間延長し、4/12午前0時まで継続すると下院議会で承認	在スペイン日本国大使館 https://www.es.emb-japan.go.jp/itrtop_ja/index.html
ロシア	120,000	×	■4/2までに発給された全てのビザの効力と、ビザ免除措置の停止 ■渡航する必要がある場合は、在ロシアの日本国大使館又は総領事館でビザを申請することは可能。しかし状況によって入国が認められないこともあり得る ■日本への入国後は指定する場所での14日間待機や、公共交通機関の使用自粛を要請	×		■3/27以降、ロシアの空港と外国空港との定期・チャーター便の運航を停止する(外国から帰国するロシア国民のための航空便及びロシア政府の個別の決定に基づく航空便は例外) ■3/23以降、海外との航空路線を一部を除き停止 ■3/18～5/1午前0時まですべての外国人の入国を原則禁止 ■外国からロシアに到着した者に対して、14日間の隔離措置 ■外国人に対する労働の許可は、一時的に停止	在日ロシア連邦大使館 https://tokyo.mid.ru/web/tokyo-ja

※4月2日23:00の時点での情報となっておりますが、各国の対応は流動的なため、予告なしに入国制限などが実施されることも予想されます。

【対応目安のマーク】

- : 要請や規制なし
- △: 入国者に対して、一定期間自宅待機などを要請
- ×: 入国規制有(ビザ取り消しなど)

【参考】

外務省 海外安全ホームページ: <https://www.anzen.mofa.go.jp>
 法務局 <http://www.moj.go.jp/hisho/kouhou/20200131comment.html>
 厚生労働省 <https://www.mhlw.go.jp/index.html>
 日本貿易振興機構 <https://www.jetro.go.jp/world/covid-19/>
 ※その他、参照したものは各国・地域のサイトに表記